

ごあいさつ



岐阜県剣道連盟

会長 堤 俊彦

会員の皆様には、日頃より本連盟発展のために御尽力いただき、厚くお礼申し上げます。

さて、昨年の五月から新型コロナウイルス感染症の位置づけが、五類感染症になり、剣道の大会や講習会等、多くの皆様方に参加いただき開催することができました。今年も、小学生から大人まで、より多くの皆様が大会に参加し活躍できる機会を考えてまいります。

また、一年後に開催することになりました「全国健康福祉祭剣道交流大会」につきましても、全国から来ていただく多くの選手や役員・大会関係者の皆様方に心に残る大会になるよう準備を進めるとともに、選手の皆様には、岐阜県の代表選手として、頑張っていたくための強化・稽古会を行い、レベルアップを図っていただきたいと思います。

今回ここに「第五十四号岐剣連広報」を発行するにあたり、一年間取り組んできた活動をはじめ全国大会や県大会で活躍された皆様の試合結果や反省点などを掲載させていただきました。今後の試合や剣道修練に活かしていただければと思います。

今後も皆様の御協力を賜りながら、伝統ある剣道をさらに普及・発展させるため、広報活動にも力を入れ、連盟の強化に取り組んでまいります。

会員の皆様の益々の御健勝をお祈り申し上げて、あいさついたします。